【体験授業用教材】

本科２期９月度 １回目

J3M

Ｚ会東大進学教室 【体験授業用教材（抜粋版）】

早慶大日本史

はじめに

1．　Z会の教室　地歴の指導方針

受験地歴とは用語や年号を機械的に丸暗記すること，というイメージを持っている人はいませんか。確かに受験地歴では多くの知識が必要ですが，それ以上に，歴史的・地理的な事件や事象が生じた理由・背景・展開・メカニズム・プロセスを大きな流れの中で理解することが重要です。Z会の地歴講座では，教科書の知識を平坦に解説していくのではなく，各大学で問われやすいテーマ・視点という観点から歴史・地理の本質を捉える講義を行います。また，単純な知識のつめこみではなく，基礎知識を運用する思考力，またその運用のプロセスを答案に表す表現力の養成を重視した指導を行います。

地歴を学習するということは，現代の日本・世界や，そこで生じる社会現象を理解・考察していくことにつながります。当講座での学習が志望校合格の一助になるとともに，結果として「歴史・地理を通じて考える」という姿勢を養う手がかりになれば幸いです。

2．授業について

予習

原則として予習は必須ではありません。しかし，その回で扱う内容が学校などでも未習の場合には，テキストの要点部分にあらかじめ目を通し，さらに学校の教科書で該当するページを必ず読んでおきましょう。

授業内

授業では，テキストの内容について解説を加え，１回ごとにその内容を終わらせていきます。授業で扱った内容は，自前のノートやルーズリーフ，テキストの余白などでしっかりまとめておきましょう。

復習

復習の際には，「確認問題」が有効です。何度も取り組んで頭に入れていきましょう。さらに「問題」にも取り組んでください。また，市販の問題集を解くなどして，応用力を磨いていきましょう。

３．　テキストの構成

本科2期テキスト全体の構成です

●要点

その回で扱う内容をまとめたものです。

●問題

その回に扱った内容に関連する問題です。必ずしも授業内で扱うとは限りませんので，別途配布する「解答」とあわせて自習や復習に活用してください。

●問題のレベルについて

Ｚ会の教室のテキストでは，問題のレベルを★の個数によって３段階で表します。

★：基礎　　★★：標準　　★★★：応用（発展）

問題

★★

【1】 次の文章を読み，下記の問い（問１～問７）に答えよ。

明治前半期，①専制権力と対決した自由民権運動は，さまざまな潮流（路線）により担われたが，まず，反政府的士族を中心とした愛国社の潮流があった。その起点は1874年１月の〔　イ　〕にあった。これにより政治結社の連合組織である愛国社が結成された。この潮流は激しい政府批判と啓蒙活動により大きな役割をはたしたが，西南戦争の際，士族的な弱さが顕わになった。

民権運動が全国的改革運動に発展してゆくのは，地方豪農層を中心とした地方の民権結社の潮流が登場してからである。1880年３月の国会期成同盟の結成は，これら二つの潮流が合流した結果である。さらに，これら二つの潮流に②都市知識人による都市民権派も結びついた。こうした民権運動の発展過程で，③各種の憲法草案が全国的広がりをもって起草され，国家と民衆との拮抗状況が到来し，政府部内にも亀裂を生じさせた。さらに，1881年８月北海道開拓使官有物払下事件が発生し，民権派は猛烈な反対運動を展開した。

政権の主流派は支配体制を再構築するため〔　ロ　〕を企て，政府部内反対派である大隈重信とそのグループを排除した。これに対し，民権派は自由党と〔　ハ　〕とを結成し，ここに近代的政党が誕生した。

一方，政府は④軍事拡張をすすめ，さらに松方デフレ政策により農民への負担を増大させ，農民の貧困化が進んだ。このような⑤農村の経済状況を背景に，⑥急進化した自由党員は各地で激化事件を引き起こし，つぎつぎと弾圧された。

問１　下線部①の権力を握り，内務省を創設した人物名（初代内務卿）を記せ。
問２　空欄イ・ロ・ハに入る歴史的用語を記せ。
問３　下線部②，民権派の言論活動弾圧のため1880年に出された法令名を記せ。
問４　下線部③，草案の一つ「日本国国憲案」を起草した土佐出身の人名を記せ。
問５　下線部④，軍事拡張の口実となった朝鮮半島の民衆暴動事件の名を記せ。
問６　下線部⑤，松方デフレの打撃を強くうけた，関東農村における商品生産の産物名もしくは産業名を記せ。
問７　下線部⑥，自由民権運動はその後どう推移したか，簡潔に述べよ。

（和歌山大）

★★

【2】 次の文を読み，問に答えなさい。

ペリーの来航を機に本格化した欧米との出会いは，日本の近代化を促す大きな要因となった。近代国家の創設期，民心の改革に大きな役割を果たしたのが啓蒙思想家である。a彼らは明六社を組織し，雑誌を発行して西欧的諸価値の紹介や導入に努めるとともに，国民の意識や気風の改造に尽力した。しかし，自由民権運動が生起・発展すると，b当初主張した天賦人権論は妄想であったと自ら否定し，新たに『人権新説』を著して自由民権論を激しく批判する人も出た。自由民権思想家の活動の意義のひとつは，天賦人権思想に基づく権利意識を基礎に「国家構想を競いあう時代」を作り出したことにあり，憲法構想などに，そのことが看取できる。

自由民権派が起草した私擬憲法（憲法私案）で，近年特に注目されているのは，（　A　）が起草した，いわゆる「五日市憲法」(「日本帝国憲法」) と，岩手県の自由民権家（　B　）の起草といわれる「憲法草稿評林」である。前者は国民の権利の保障に力点が置かれていることに特色があり，後者は，天皇の神聖性を否定し，廃帝の規定まで考えている。

ところで，自由民権家にとって欧米世界の発見は，東洋の再認識であり，日本の方向性の発見でもあった。たとえば，前者の例としては，c『東洋民権百家伝』という書が著わされたり，東洋と号し東洋館書店を創設した民権家がいたことなどに窺われる。また，後者に関しては，中江兆民や植木枝盛の思想に見ることができる。中江は，「己レノ開化ニ矜伐（きょうばつ＝誇ること）シテ他邦ヲ凌蔑スルガ如キハ，豈真ノ開化ノ民ト称ス可ケン哉」と指摘し，欧米のもつ侵略・傲慢性を強く批判しつつ，d強兵にかわる信義と友好に基盤をおいた日本独自の国際関係の創造を説いている。これは中江の思想の特色のひとつとされるが，特に留意したいのは，国内政治の未来像と併せてこのことが示されていることである。一方植木は，法・理を重んじる国民という視点より「民権家トハ米民ノ如キモノナリ」と，アメリカ人を高く評価しているが，同時に，当時の世界を欧米の蹂躙する「無法無政ノ乱世」と捉え，この「宇内ノ暴乱ヲ救正」するため，世界憲法を創り「万国共議政府」を設けることを主張している。これは，国家の解体と軍備の全廃を射程に入れ，欧米による植民地支配の抑止と諸民族の平和共存を論じたもので，e『板垣政法論』の題でまとめられ，自由民権運動が最も高揚し初めて自由民権派の全国政党が結成された年に公刊されている。同じ年，植木は，f抵抗権や革命権など人権保障の規定を徹底させた憲法草案を起草しているが，世界秩序と日本の国家のあり方を連動させて構想していることは，前述の中江同様，特に留意されるべき点である。

〔問〕

1　空欄Ａに入る姓名を，漢字で記入しなさい。

2　空欄Ｂに入る姓名を，漢字で記入しなさい。

3　下線ａについて述べたものとして，次の中には誤っている文が１つある。該当する記号を記しなさい。

あ　明六社が積極的な活動を始めたのは1874（明治７）年に入ってからである。

い　明六社や雑誌『明六雑誌』の発行に大きな役割を果たしたのは，森有礼である。

う　旧幕府の開成所の出身者が多く参加した。

え　雑誌は開化政策とも結びついていたので政府の弾圧も受けず，長く発行された。

お　明六社は学者の研究発表の場でもあった。

4　下線ｂは誰のことか。次の中から選び，該当記号を記しなさい。

あ　中村正直　　い　福沢諭吉　　う　西村茂樹　　え　西周　　お　加藤弘之

5　下線ｃについて，『東洋民権百家伝』の編者と，東洋と号し東洋館書店を設立した民権家は誰か。正しい組合せを次の中から１つ選び，該当記号を記しなさい。

あ　小室信介・小野梓　　い　大井憲太郎・尾崎行雄

う　古沢滋・矢野文雄　　え　樽井藤吉・高田早苗

お　馬場辰猪・島田三郎

6　下線ｄについて，中江のこのような主張は，一般に何と呼ばれているか。漢字４字で記入しなさい。

7　下線ｅについて，これは何年か。次の中から１つ選び，該当記号を記しなさい。

あ　1874年　　い　1879年　　う　1881年　　え　1884年　　お　1887年

8　下線ｆの憲法草案は何と呼ばれているか。草案の名を漢字で記入しなさい。

（早稲田大　法）

体験授業をご受講いただく皆さんへ

体験授業をお申し込みいただきありがとうございます。
Z会の教室の授業は、学力を効果的に上げていくためのカリキュラム・内容となっております。
次回以降もぜひ継続して受講することをおすすめします。

《体験授業後の流れ》

お申し込み方法

引き続き継続して受講される場合は、各教室窓口・お電話でお申し込みが可能です。
※体験授業終了直後に窓口で申し込んでお帰りになることもできます。
※認定が必要な講座をご希望の方はテストを受験していただく場合があります。
※予習が必要な講座は次回までの予習がありますので、余裕を持ってお申し込みください。
※本科授業は、「**クラス授業**」「**映像授業**」が選べます。
※映像授業の体験も承ります。一部の講座では映像授業のご用意がありません。予めご了承ください。

通話料無料 **0120-2828-76** 月曜日～土曜日 12:00～20:00（休室日を除く）

各教室電話番号（月曜日～土曜日 14:00～21:00（休室日を除く））

御茶ノ水教室	03-5296-2828	池袋教室	03-5985-2828
渋谷教室	03-5774-2828	横浜教室	045-313-2828
新宿教室	03-5304-2828	葛西教室	03-5878-0844

お申し込み後の流れ

お申し込みから1週間以内に手続書類（入会書類、お支払いについて、会員証など）をお送りします。
※受講料のお支払い期日が次回授業よりも後の場合でも、次回授業へのご参加は可能です。
※体験授業後にご受講いただく場合、「Z会の教室」では「月度」単位で受講料を請求させていただいているため、体験授業分も受講料をご請求する場合があります。くわしくは教室スタッフまでお問い合わせください。

→ お申し込み後、テキストを各教室窓口にてお受け取りください。

※葛西教室にて高1・高2講座・受験講座、
Z会進学教室大学受験部立川教室にて高1・高2・受験生講座を開講しております。

講座選択に迷ったら…

学習相談は随時承っています。お電話でのご相談も可能です。
受講に際して不明点、不安な点がある方は、各教室の窓口、または上記番号までお気軽にお問い合わせください。

Z会の教室の受講サポート　―万全のシステムで効果的な学習をサポートします―

1. 講師への質問

授業前後の時間や休み時間を利用して、担当講師に直接質問をすることができます。
疑問点をそのままにすることなく、その場で解消することができます。

2. 振替受講

本科のクラス授業で欠席する回の授業を、同一週・同一講座の他のクラスで振替受講することができます。
他教室への振替、映像授業（教室・自宅での受講）への振替も可能です。前日までに各教室窓口、お電話にてお申し出下さい。
※振替手続は一週前の月曜から可能です。

3. 進路・学習・入試相談

各教室の学習アドバイザーが皆さんのご相談を随時承っています。

4. 自習室

本科生の方は休室日を除いて、全教室の自習室をいつでもご利用いただけます。